

下線部：2017年7月改訂

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



総合かぜ薬
麻黄湯エキス、ビタミン B₁・B₂ 配合

ストナ[®]シロップA 小児用

- ストナシロップA 小児用は、甘くてのみやすい、かっ色のシロップです。
- かぜのひき始めに、寒気がして、発熱、頭痛があり、身体のふしふしが痛い時に効果がある麻黄湯（まおうとう）エキスを配合しています。
- かぜの時に不足しがちなビタミン B₁・B₂ を配合しています。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

（眠気等があらわれることがあります。）
4. 授乳中の人は本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
5. 服用前後は飲酒しないでください
6. 長期連用しないでください

👨‍⚕️ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステvensonジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をすときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

(便秘、口のかわき、眠気)

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください





※本剤は小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

【効能】

かぜの諸症状（発熱、せき、鼻づまり、鼻水、たん、頭痛、悪寒、くしゃみ、のどの痛み、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

【用法・用量】

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内に服用します。場合により、1日6回まで服用できますが、1日6回服用する場合には原則として約4時間の間隔をおいて服用してください。

年齢	3～6歳	1～2歳	6～11ヵ月	3～5ヵ月	3ヵ月末満
1回服用量	 10mL	 7.5mL	 6mL	 5mL	服用しないでください
1日服用回数	3回				

【用法・用量に関連する注意】

- 定められた用法・用量を厳守してください。（添付の計量カップをご使用ください。）
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 7歳未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先してください。

【成分・分量と働き】60mL中

成分	分量	働き
アセトアミノフェン	240mg	熱をさげ、痛みを抑えます。
ジフェニルピラリン塩酸塩	1.3mg	くしゃみ・鼻みず・鼻づまりを抑えます。
ジヒドロコデインリン酸塩	8mg	せき中枢に働き、せきを鎮めます。
グアイフェネシン	65mg	たんのきをよくします。
ビタミンB ₁ 硝酸塩	8mg	かぜの時に不足しがちなビタミンを補います。
ビタミンB ₂ リン酸エステル	4mg	
麻黄湯エキス	130mg（原生薬867mgに相当）	かぜの諸症状を緩和します。

添加物として、白糖、安息香酸 Na、パラベン、アルコール、カラメル、クエン酸、pH調整剤、塩化 Ca、香料（プロピレングリコールを含む）を含有します。

【成分・分量に関連する注意】

- 本剤はビタミンB₂ リン酸エステルを含有するため、本剤の服用により、尿が黄色くなる場合があります。
- 本剤は生薬エキスを配合していますので、わずかに濁りを生じることがあります。

◎保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。）
- 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。
- 甘味成分のためキャップが開けにくくなる場合がありますが、このようなときは、一度キャップ部を温湯に浸してから開けてください。

◎早くよくなっていただくためのアドバイス

- 睡眠をとり無理をしないことが治療の第一歩。特に熱がある時、せきが出る時には、できるかぎり外出を控え、ゆっくり休みましょう。
- 衣服や寝具は体をあたたかく保てるものを。もちろん部屋もあたたかく、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
- 汗をかいたらタオルでふいて、下着をとりかえ、体を冷やさないようにしましょう。入浴は熱がさがっても1～2日はがまんしましょう。
- 食事はあたたかいもの、水分やビタミンの多いもの、カロリーの高いもの、消化のよいものを取りましょう。

子供は、病気になっても自分の症状はわからないもの。そのような時、周りの人がほんの少し気をつけていたら、軽い症状のうちに治せるものです。お子さまがかせかなと思ったら、早めに手当し、十分な休養をとらせましょう。

お子さまの誤飲を防ぐ、安全キャップを採用



■あけ方

- キャップを強く押しながら
- 矢印の方向に回してあけます。

※テーブルの上に置いて上から押すと、力を入れやすくなります。

■しめ方

ボトルの口の周囲をよく拭いてからキャップをしっかりしめてください。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
 電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

本製品についてのお問い合わせは、
 お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
 電話 03-5412-7393
 受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元
佐藤製薬株式会社
 東京都港区元赤坂1丁目5番27号